

「パワハラ・セクハラ・クレーム対策」

～しない・させないために学ぶ～

講演会報告

港区剣道連盟は、剣道を学ぶ人に信頼される安全で安心な剣道環境を提供する取り組みとして、標記講演会を次のとおり開催致しました。

1. 開催日時： 令和7年9月13日（土） 14:00～15:30
2. 場 所： 港区スポーツセンター4階 会議室
3. 参加人数： 講師1名、参加者17名
4. 実施概要

講師に弁護士として活躍されている傍ら、ご自身も剣道修業をされ、東京都剣道連盟で倫理委員をされている先生をお迎えし、弁護士と剣道人の視点でお話をいただきました。

参加者は、剣道連盟役員をはじめとして、区立中学校の剣道授業や少年剣道教室へ剣道連盟から派遣されている指導者、一般会員、少年剣道教室の保護者の方に参加をいただきました。

講演では、「社会の価値観の変化に応じた剣道への信頼の醸成が大切であり、限られた集団・組織の常識は、時として非常識になります。社会に認められる常識を意識し、変革することが必要です。」とありました。

講演会の後、参加者の方から「指導者として自己研鑽する大切さを学びました。」少年剣道教室の保護者の方からは、「指導者がこのようなことを学ばれていることを知って、安心して通わすことができます。」などの感想をいただきました。

港区剣道連盟は、場所がら多くの外国人剣士の方が稽古に訪れます。また、学校が多く学生剣道も盛んです。このような中、日本の伝統文化である“素晴らしい剣道”を正しく学び、誰もが楽しく続けられる剣道環境を創出するために、講演会で学んだことを活かして参ります。



東京都港区剣道連盟